

応援！ボランティア活動紹介～学校図書館～ 子どもと本を結ぶ 架け橋として



▲休み時間に本の貸出をしているボランティアの渡部さん。本を借りるために毎日やって来る子どももいます(上津小学校)

子どもたちに本を読んでもらおうとしても、ただ本を置いておくだけでは、なかなか手に取ってはくれない。市では図書政策課が、小中学校へ専門ボランティアを派遣するほか、小中学校独自の活動により子どもたちに本の楽しさを知ってもらう取り組みを行っています。



▲どれもオススメの本ばかり。子どもたちが読んでくれますように！(朝山小学校ブックトークの様子)

この本もおもしろい！「貸出のお手伝い」
上津小学校では、学校図書館での本の貸出をボランティアに依頼しています。本を探したり、おもしろそうな本を紹介したり、子どもたちと会話をしながら本を手渡しています。ボランティアの周りには自然と子どもたちが集まり、活気のある学校図書館づくりが貢献しています。

地域の力で子どもに本を！
保護者や地域の人が中心となって、学校図書館での読書活動を応援しています。全小学校で、ボランティアによる絵本の読み聞かせを行っています。また、一部の小学校では本の貸出や図書館の整理、本の修理などに協力してもらっています。



▲熱心に作業する保護者たち(稗原小学校修理講習会の様子)

オススメの本を紹介！「ブックトーク」
ブックトークとは、一つのテーマを設定しそれに沿って本を紹介して本に興味を持ってもらうきっかけ作りをするものです。今年度は34回出かけています。特に、絵本から物語へと読み移る大事な時期である小学校3・4年生にお勧めです。楽しいブックトークにして、新しい本と出会い、本を好きになってもらう活動を心がけています。

子どもたちの感想から

ブックトーク楽しかった！
ブックトークと聞いた時「え、本！」と思いました。本がながてだからです。でもブックトークをしてもらい、こんなに本っておもしろいことが分かりました。(小学4年生)

ストーリーテリングってすごい！
なんだか心がお話の中にすいこまれていく気がしました。お話の中には、いろいろなひみつのパワーがかくされているような気がしました。(小学5年生)

昔話を語ります「ストーリーテリング」
ストーリーテリングとは、昔話などを覚えて、聞き手の顔を見ながら語ることです。今年度の活動は43回でした。読み聞かせが絵本に視線を持つていくのに対して、ストーリーテリングは、語られるお話に集中でき、聞く力を養うとともに、想像力が豊かになります。

おたすね

出雲中央図書館	21-0487
平田図書館	63-4010
佐田図書館	84-9050
海辺の多伎図書館	86-7077
湖陵図書館	43-3309
大社図書館	53-6510
出雲市教育委員会図書政策課	21-6266

湖陵図書館 開館一周年記念行事

○とき：3月29日(土)

春休みおはなしの会
絵本の読み聞かせや人形劇を楽しみましょう。
時間／10時30分～11時30分
ところ／湖陵図書館 えほんのへや

記念講演「中国の歴史散歩」
オリンピックを控え、経済発展が著しい中国の歴史をたどってみませんか。
時間／14時～15時40分
ところ／湖陵コミュニティセンター視聴覚室
講師／五十殿 脩三さん
定員／40人
申し込み／湖陵図書館

リサイクル市
古くなった本を無料でさしあげます。
時間／10時～17時
ところ／湖陵図書館玄関前
※本を入れる袋をお持ちください

お知らせ

参加者募集
「ちよびおにいさん、おねえさんのための… 童話とつづり」
幼児から小学校低学年向けの絵本の読み聞かせをします。長めのお話を楽しんでみませんか。
○とき／3月26日(水)、27日(木)
いずれも16時～16時30分
○ところ・おたすね／大社図書館

発表会

平成19年度 語り手養成講座 修了生によるお話し会
○とき／3月25日(火) 10時30分～12時
○ところ／出雲中央図書館
○対象年齢／3歳以上
○おたすね／図書政策課

ボランティア講座に参加してみませんか？
参加者全員が読み聞かせをし、お互いの長所を発見しました(読み聞かせ講座より)

活動中に疑問や不安を感じても相談する人がいない。活動したいが何をしたらいいのかわからない。そんなときは図書館などで開催される各種講座に参加してみませんか。同じ目標を持つ仲間相談し、技術を磨いて、活動の場を広げましょう。

